

令和6年度版 9月

南海トラフ地震等の発表時の登下校について

羽島市立堀津小学校

南海トラフ地震に関する情報が発表された場合は、児童の登下校及び学校の対応については、下記にしたがって児童の安全の確保に努めてください。（必ず、よく見える場所に貼っておいてください。）

◇ 児童が登校前に震度5弱以上の地震が起こった場合

	区 分	措 置
1	震度5弱以上の地震が発生した場合	原則、家庭で待機とします。
2	登下校時に地震が発生した場合	児童は、安全なところ（公園等建物から離れた場所）に一時避難します。 揺れが収まったら、自宅または学校いずれかの近い方へ行きます
備考	2の場合、道路の崩壊、橋の流失、家屋・樹木の倒壊などにより危険のある場合は、登校を見合わせます。自宅付近の状況等で登校を見合わせる場合は、必ず連絡をお願いします。また、学校は、状況把握及び情報収集を行い、必要に応じて、「すぐーる」または、電話、災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板（web171）、堀津小学校ホームページで引き渡し方法等を連絡します。 各ご家庭においては、情報の収集と災害時の対応について、具体的に話し合っておいてください。	

◇ 児童が在校時に震度5弱以上の地震が起こった場合

危機管理マニュアルに則り、安全確保に努めます。

安全が確認されるまでは学校待機とし、帰宅等については、校区の状況を見届け、安全が確認された場合、保護者への引き渡しを行います。

対応	被災状況、気象状況、交通機関の状況、道路の状況等を判断して、状況に応じて引き渡し方法を変更するなどの対応をします。いずれの場合も、保護者の皆様へは、「すぐーる」または、災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板（web171）、堀津小学校ホームページ等のいずれかで連絡します。このことは同一市内であっても地域の状況によって必ずしも一律ではありませんのでご注意ください。
----	---

◇ 地震等の臨時情報が発表された場合

対応	南海トラフ臨時情報発表時	通常通り、授業を行うことを原則とします。
----	--------------	----------------------

◇ その他

・災害時は、電話（音声）による「災害用伝言ダイヤル（171）（電話サービス）」に加え、インターネットを利用した被災地の方々の安否情報を文章にて確認する手段として、「災害用ブロードバンド伝言板（web171）」を利用します。詳しくは、次頁をご覧ください。

*このような緊急時における対応は、状況に応じてその都度見直していきます。改訂の場合や検討していることなど、すみやかに学校通信等でお知らせします。

災害用伝言ダイヤル

音声ガイダンスに従って、操作を行います。

学校からの伝言を入れたいときには、 171 1 058 398 3294

学校からの伝言を聞きたいときには、 171 2 058 398 3294

災害用伝言板 (web171)

インターネットを經由して「災害用伝言板 (web171)」にアクセスし、登録された電話番号 (堀津小 0583983294) をキーとして伝言情報 (テキスト) を登録します。登録された伝言情報は電話番号をキーとして、全国から確認することができるシステムです。学校からの伝言を見るには、<https://www.web171.jp/> にアクセスします。すると、下のような画面になります。

伝言を確認したい電話番号 堀津小ならば、0583983294 (一なしで) を入力し、確認をクリックすると伝言が表示されます。

表1 災害用伝言板 (WEB171) の PC 上の画面

表2 学校が避難所となる場合について

警戒 レベル	住民がとるべき 行動	避難情報 (市町村対応)	雨の情報 (気象庁)	河川の情報 (国土交通省)	学校の対応
5	命の危険！ 直ちに安全確保	緊急安全確保	大雨 特別警報	氾濫発生情報	指定緊急避難場所
ここまでに 避難完了!					市の地域派遣職員に協力し、地域住民の避難行動に対応します。 (管理職等が待機)
4	危険な場所から 全員避難	避難指示	土砂災害警 戒情報	氾濫危険情報	
3	危険な場所から高 齢者等が避難	高齢者等避難	大雨・洪水 警報	氾濫警戒情報	
2	自らの避難行動を 確認		大雨・洪水 注意報	氾濫注意情報	堀津コミュニティセンター にて 自主避難所開設
1	災害への心構えを 高める		早期注意 情報		